

観光地魅力度調査報告書

令和3年7～9月

～淡路島版～



公益社団法人ひょうご観光本部

Hyogo Tourism Bureau



調査目的	観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の顧客データを収集、地域ごとの訪問客の属性等の傾向を分析し、地域における観光商品やサービスに対する評価を踏まえ、今後の対策に活かすことを目的とする。
調査地域	淡路島
調査対象者	調査地域を訪れた観光客、宿泊客
サンプル数	214
調査手法	QRコードを媒介としたインターネット調査
調査期間	2021年7月～2021年9月
特記事項	緊急事態宣言期間 8/20～9/30

《居住地》

- ・観光客・宿泊客の78%が県内と大阪府からの訪問者で、マイクロツーリズムの傾向が続いている。

《旅行目的》

- ・「温泉に入ること」「グルメ」を目的とした旅行者の割合が高い。「グルメ」については、県内の他の地域と比較しても非常に割合が高くなっており、地域の強みが旅行者に伝わっていると伺える。

《地域への期待度・満足度》

- ・「食事の内容」や「お土産・特産品の内容」に対する期待度・満足度が高い。一方で、「体験・アクティビティ」に対する期待度・満足度が低い。

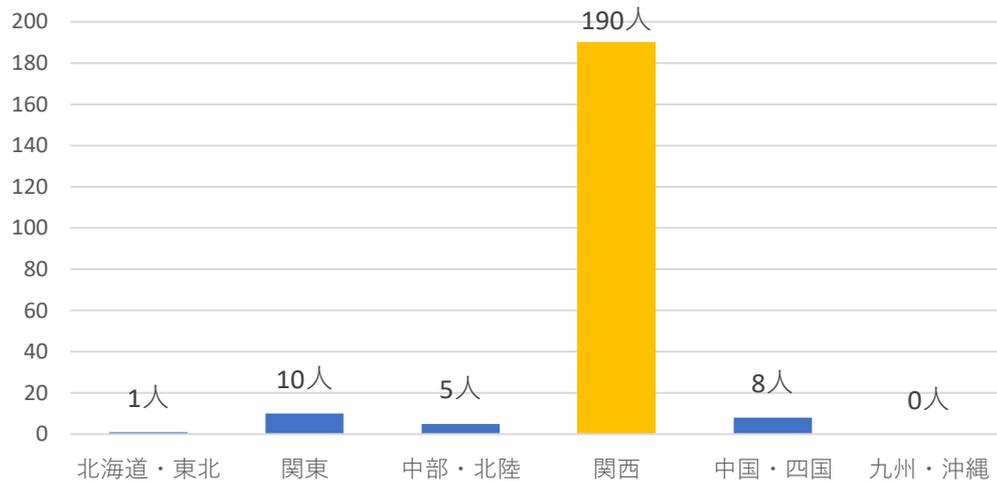
回答者属性

居住地



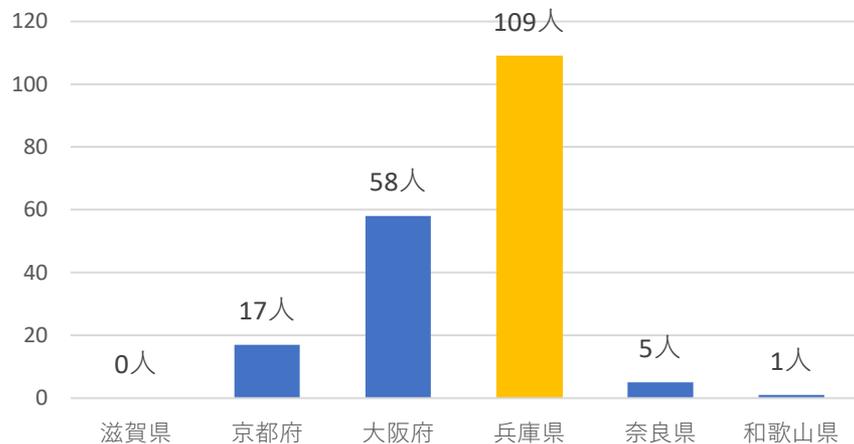
居住地

N=214



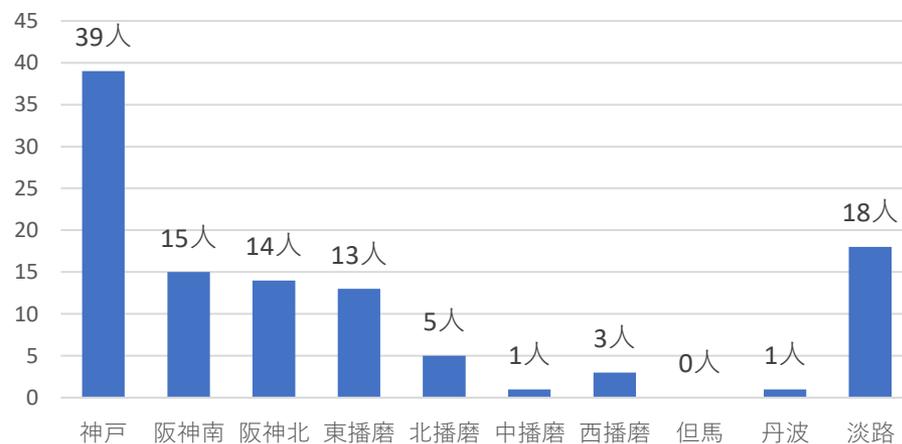
居住地（うち関西）

N=190



居住地（関西のうち兵庫県内）

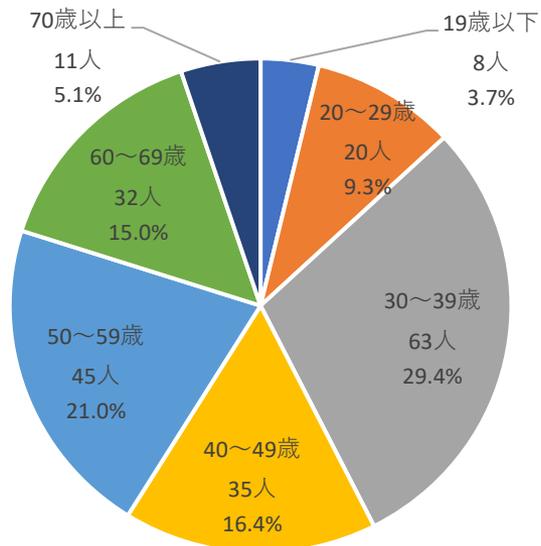
N=109



年齢・性別・同行者

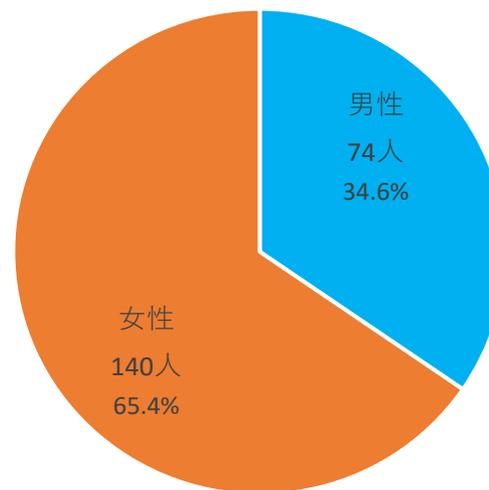


年齢



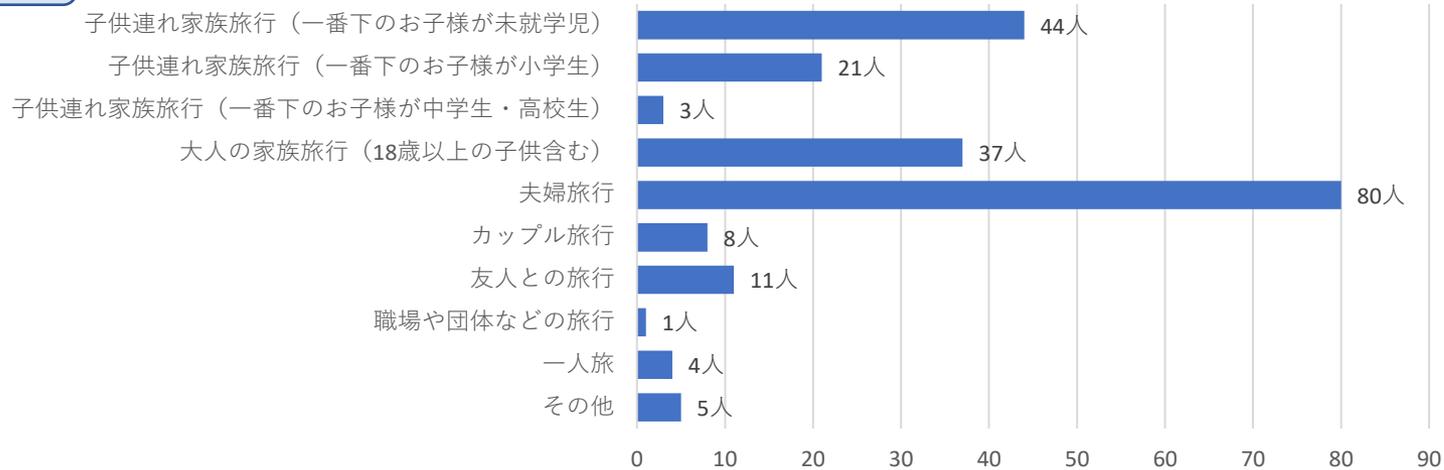
N=214

性別



N=214

同行者



N=214

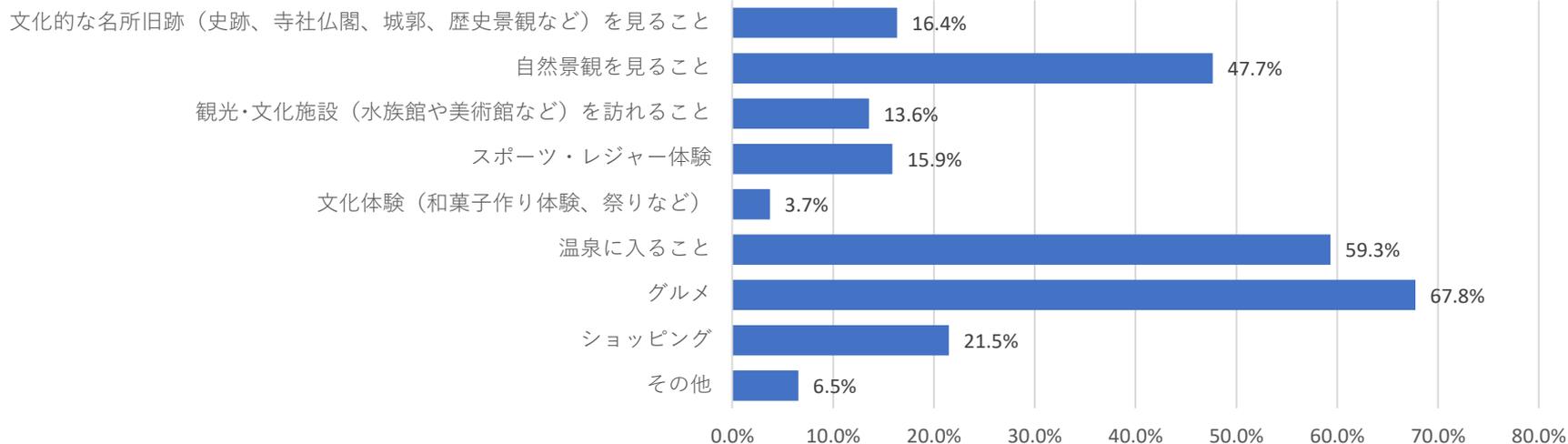
調查結果

旅行目的・体験したコンテンツ



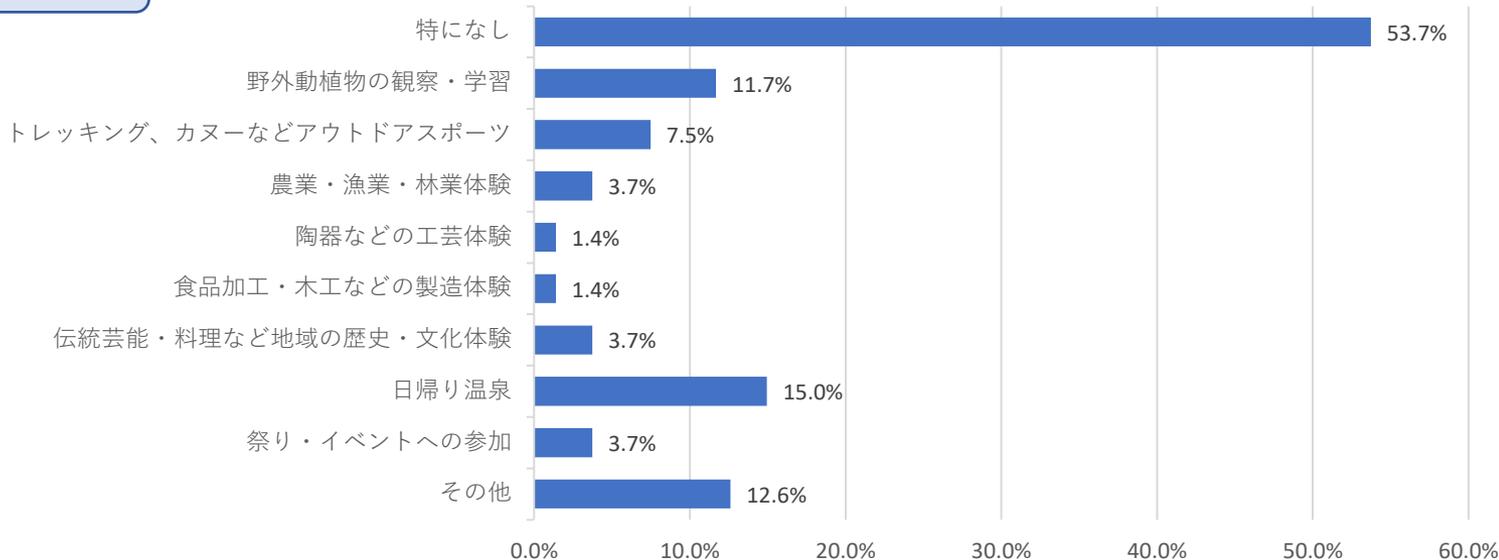
旅行目的

N=214



体験したコンテンツ

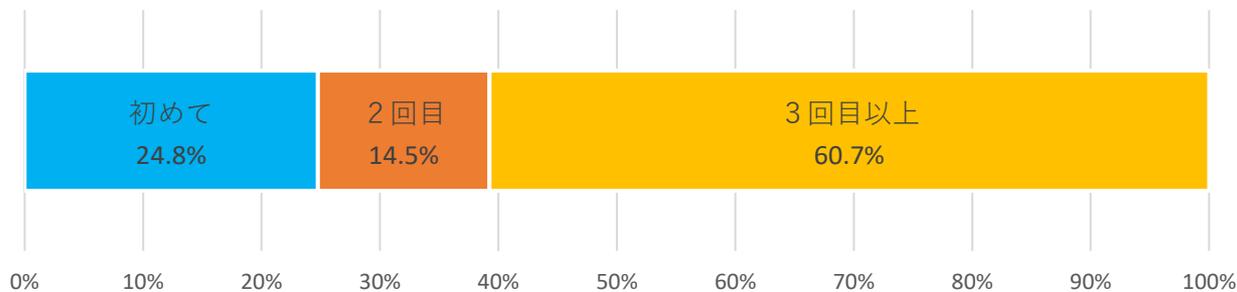
N=214



リピート率・消費額①

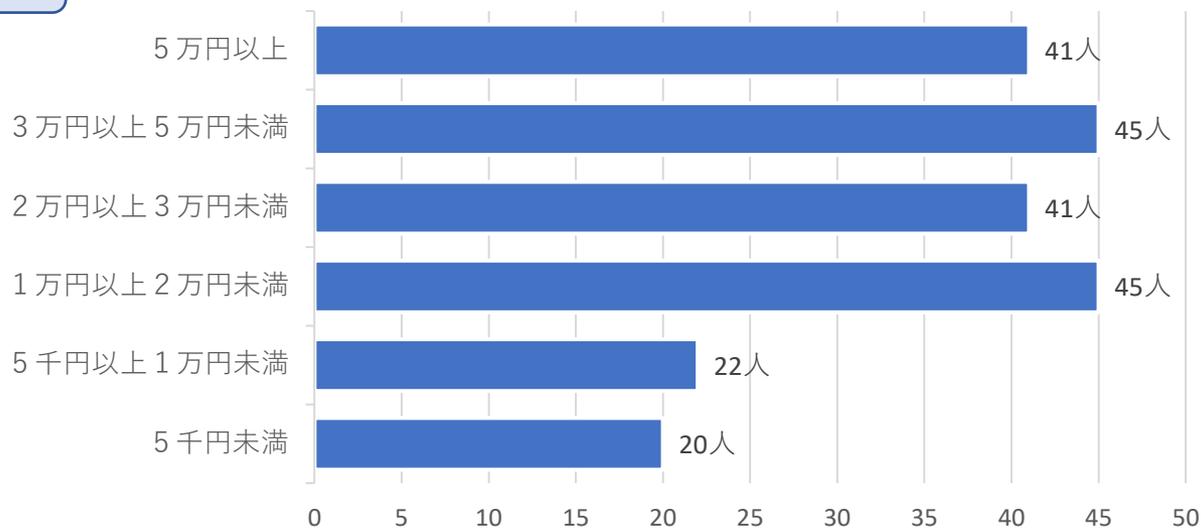


リピート率



N=214

地域内での消費額

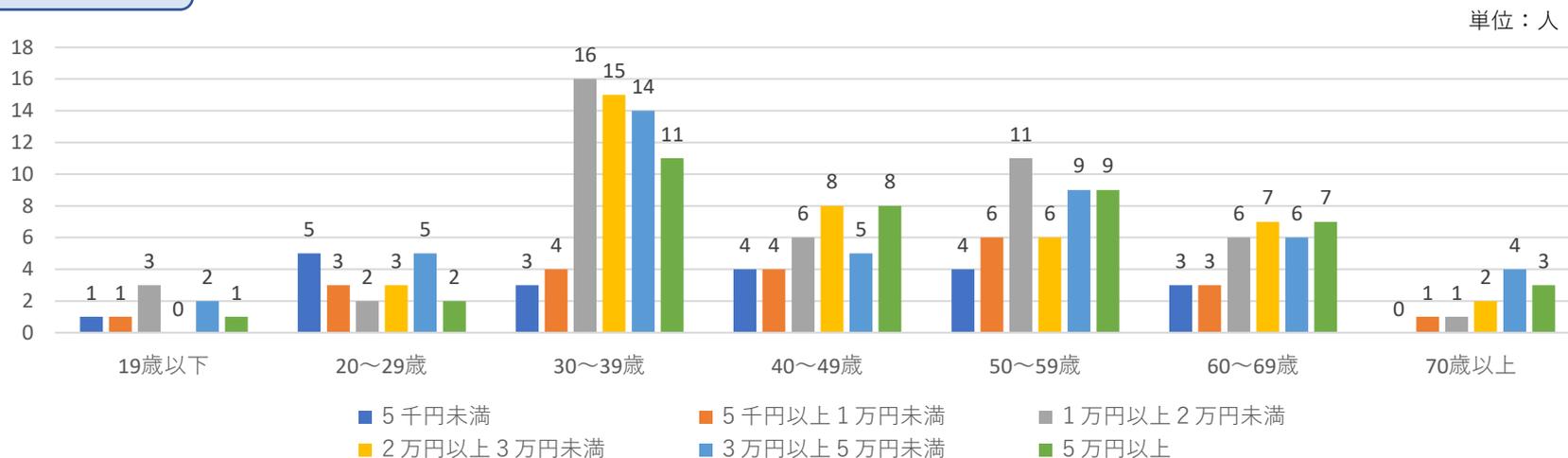


N=214

リピート率・消費額②



消費額×年代



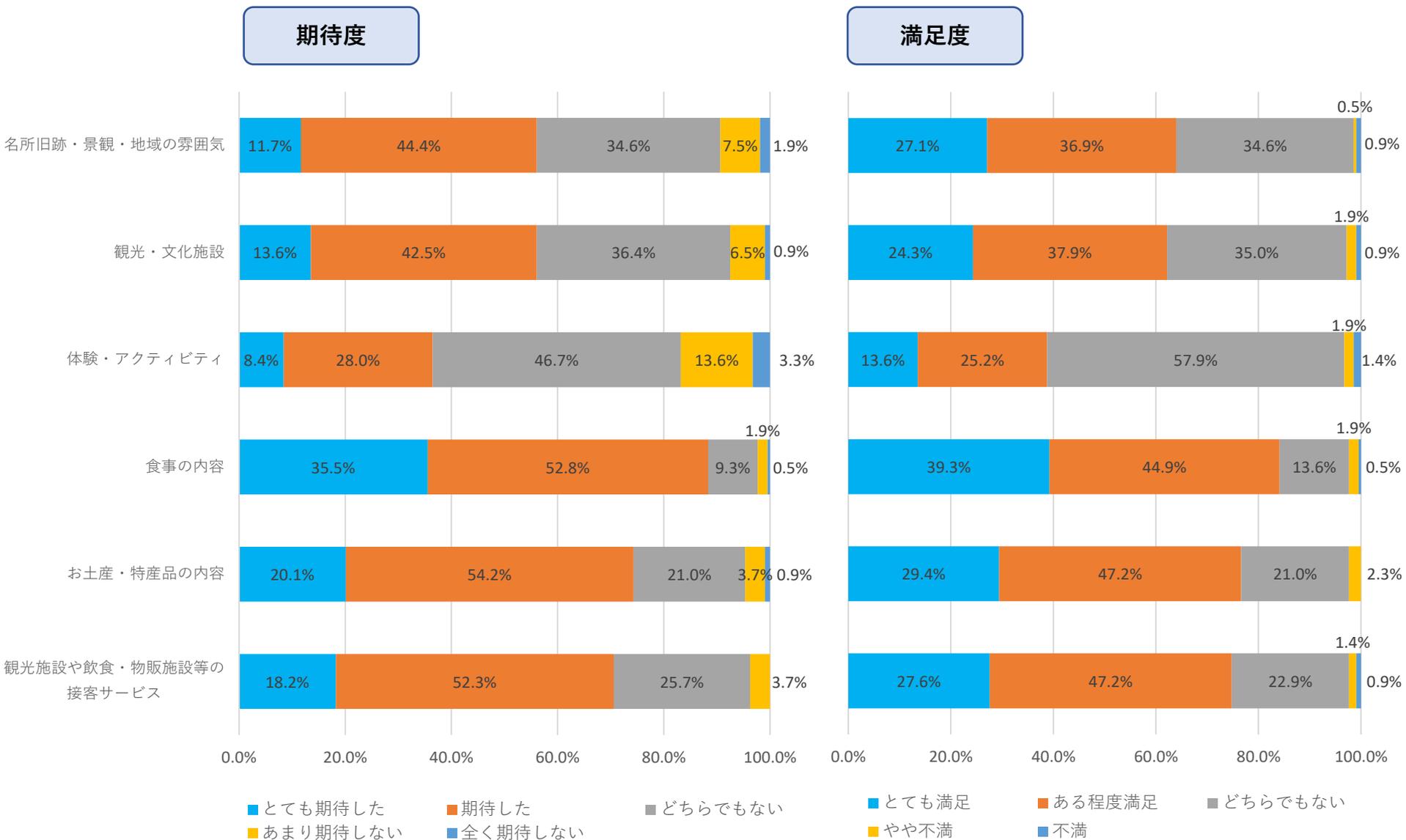
N=214

消費額×リピート率



N=214

地域への期待度・地域の満足度



周遊の有無・周遊先



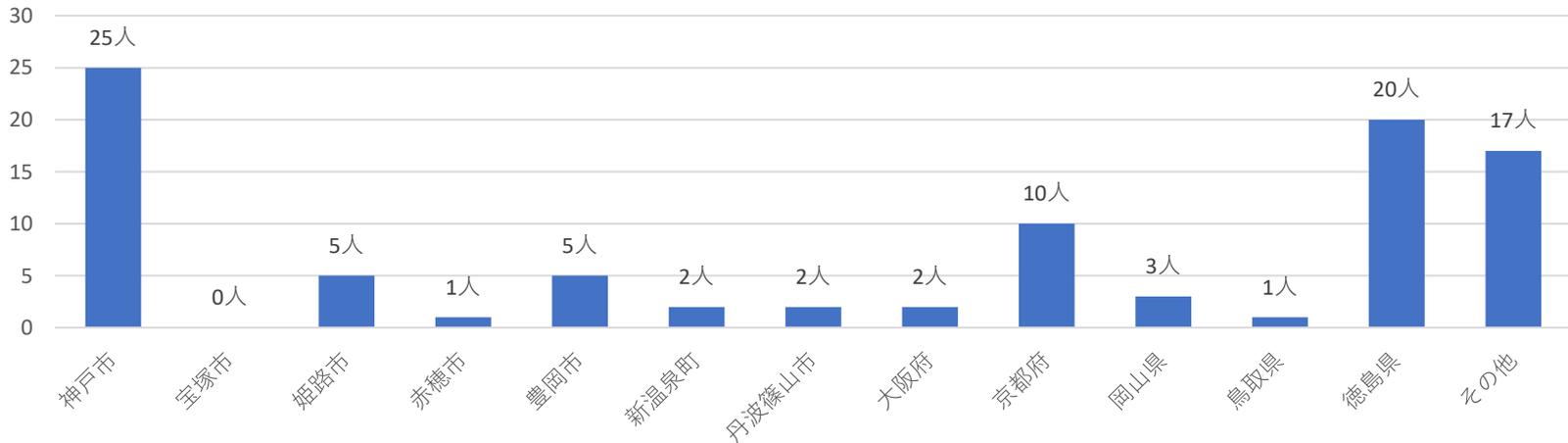
周遊の有無



N=214



周遊先

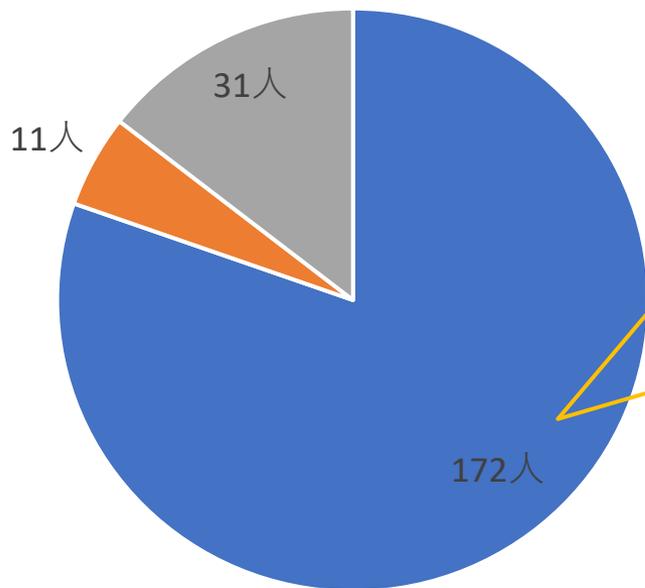


N=93

宿泊の有無・宿泊目的



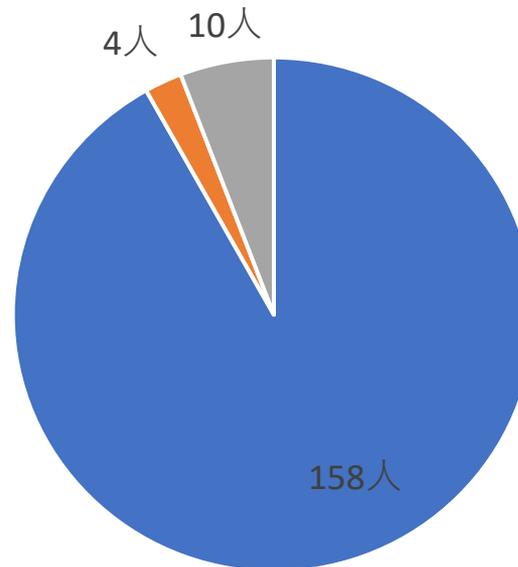
宿泊の有無



- 宿泊あり (淡路島内での宿泊を含む)
- 宿泊あり (淡路島内では宿泊しない)
- 宿泊なし (日帰り旅行)

N=214

宿泊目的



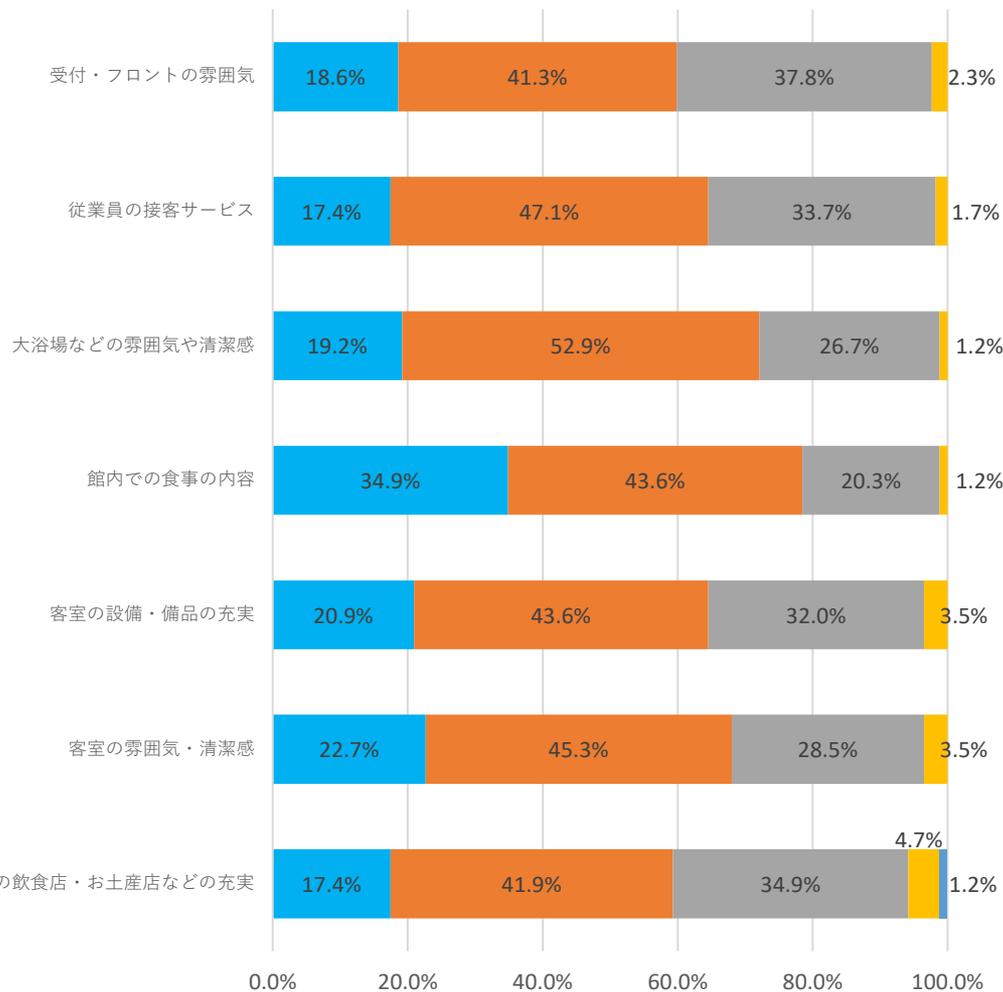
- 観光
- ビジネス
- その他

N=172

宿泊施設への期待度・宿泊施設の満足度

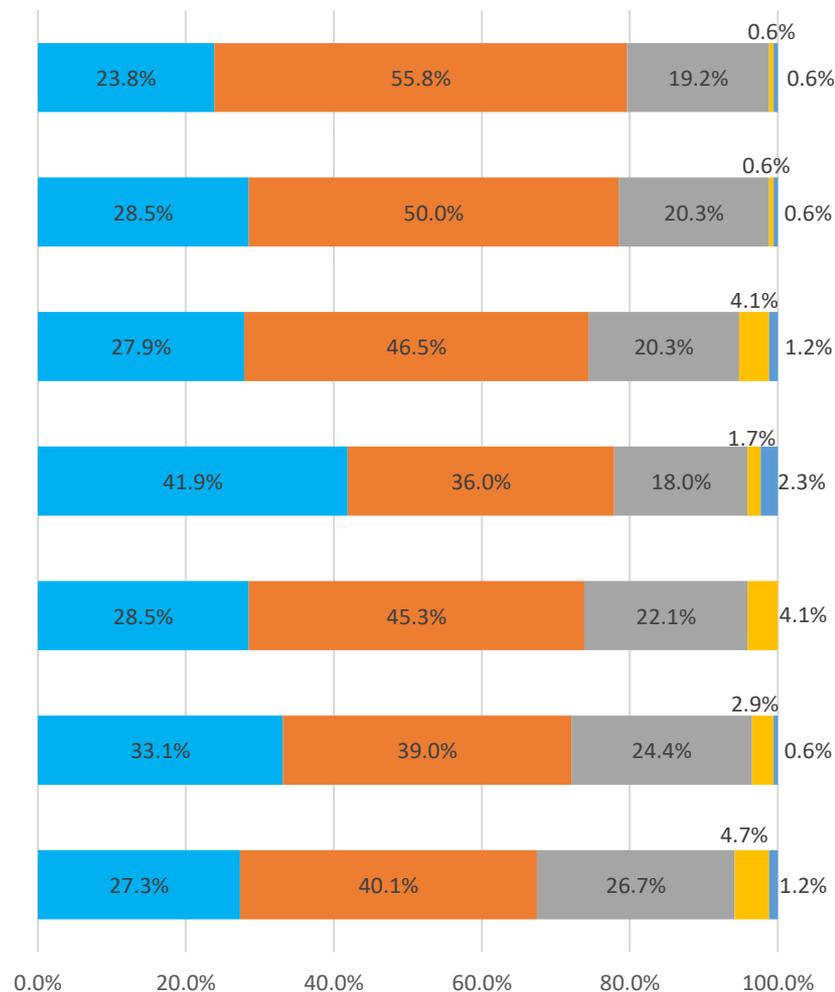


期待度



■ とても期待した
 ■ 期待した
 ■ どちらでもない
■ あまり期待しない
 ■ 全く期待しない

満足度

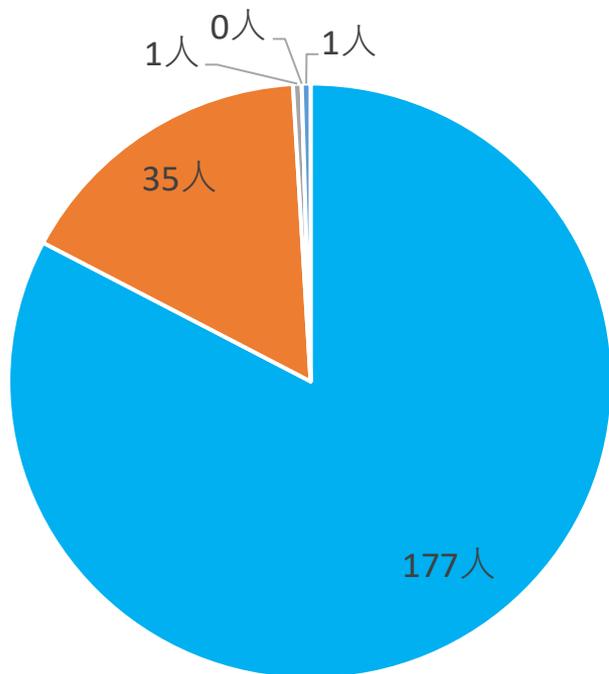


■ とても満足
 ■ ある程度満足
 ■ どちらでもない
■ やや不満
 ■ 不満

地域および宿泊施設の再訪意向



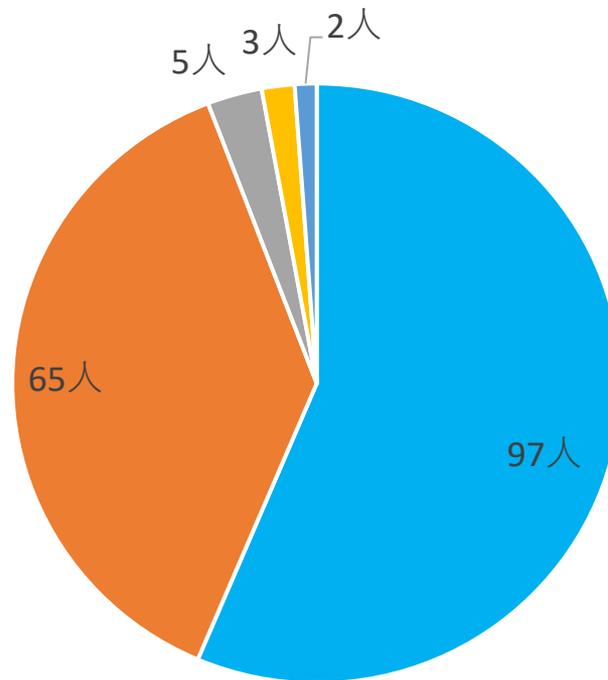
地域への再訪意向



- ぜひまた訪ねたい
- 機会があれば訪ねたい
- どちらでもない
- あまり訪ねようとは思わない
- 訪ねたくない

N=214

宿泊施設への再訪意向



- ぜひ利用したい
- 機会があれば利用したい
- どちらでもない
- あまり利用しようとは思わない
- 利用しない

N=172